

## プロロジス、神奈川県と兵庫県で、冷蔵ニーズに応えるマルチテナント型物流施設の開発に着手

物流不動産の所有・運営・開発のリーディング・グローバル企業であるプロロジス(日本本社:東京都千代田区丸の内)は、神奈川県海老名市において「プロロジスパーク海老名 2」、兵庫県神戸市において「プロロジスパーク神戸 5」の開発に着手することを発表しました。いずれもマルチテナント型物流施設として開発し、施設の一部を冷蔵ニーズに応える設計とする予定です。

### ■「プロロジスパーク海老名 2」立地

「プロロジスパーク海老名 2」の開発予定地は、「圏央厚木 IC」よりわずか 1.9km、「海老名 IC」からも約 3.3km と至近に位置し、2020 年度上期には、約 6km の地点に東名高速道路(仮称)「綾瀬 IC」が開通予定です。圏央道と東名高速道路との交差点にあたるため、関東全域および西日本方面や都心部へアクセスしやすい地点です。

当地より約 200m の地点を走る国道 246 号も利用しやすく、藤沢、鎌倉、横浜市中心部、首都圏西部など、首都圏主要消費地をカバーできる拠点として需要が高い好適地です。



また、小田急線「海老名駅」からも約 2km と近く、周辺には住宅地が広がっているため、施設内従業員の雇用確保にも有利です。

### ■「プロロジスパーク海老名 2」計画概要

「プロロジスパーク海老名 2」は、約 17,000 m<sup>2</sup>の敷地に地上 4 階建、延床面積約 39,000 m<sup>2</sup>の施設として計画しています。1 階部分はドックシェルターを備えた冷蔵仕様とし、首都圏消費地への食品配送などのニーズに応える施設で、2~4 階はドライ仕様とする予定です。1 階のカスタマーと、2~4 階を利用するカスタマーの二社が入居することを想定し、1 階と 2 階にトラックバースを備える計画です。



「プロロジスパーク海老名 2」完成予想パース

名 称	プロロジスパーク海老名 2
所 在 地	神奈川県海老名市
敷地面積	約 17,000 m <sup>2</sup>
延床面積	約 39,000 m <sup>2</sup>
構 造	地上 4 階建
着工予定	2019 年 11 月
竣工予定	2021 年 2 月末

### ■「プロロジスパーク神戸 5」立地

「プロロジスパーク神戸 5」は、神戸市内陸部に神戸市が開発する「神戸テクノ・ロジスティックパーク」内に開発されます。同パーク内では既に「プロロジスパーク神戸」、「プロロジスパーク神戸 2」が稼働中であり、3棟目の「プロロジスパーク神戸 4」が今年 5 月に着工済みです。

開発地は山陽自動車道「神戸西 IC」より 900m と、交通アクセスに優れた地点にあります。新名神高速道路を

利用し、京都・奈良・滋賀・中京方面へアクセスしやすく、山陽自動車道を経て全国に広がる広域幹線網にも直結しており、西日本広域をカバーできる戦略的な物流拠点です。

また、JR「三ノ宮駅」、神戸市営地下鉄「西神中央駅」からのバスもあり、従業員にとっても交通の便が良い立地です。さらに、神戸市内陸部の丘陵地帯に位置しているため津波等の災害リスクがなく、地盤が強固なため、防災性に優れています。

### ■「プロロジスパーク神戸 5」計画概要

「プロロジスパーク神戸 5」は、約 20,000 m<sup>2</sup> の敷地に、地上 4 階建て、1 階と 3 階にトラックバースを備えた延床面積約 46,000 m<sup>2</sup> のマルチテナント型物流施設として開発されます。医薬品や食品など温度管理が必要な保管ニーズが見込まれるため、冷凍・冷蔵ニーズに対応しやすい設計を検討しています。また、地域特性として自家用車による通勤者が多いことが想定されるため、敷地内に自走式立体駐車場を含む約 190 台分の駐車スペースを整備し、入居企業の雇用対策をサポートします。



「プロロジスパーク神戸 5」完成予想パース

名 称	プロロジスパーク神戸 5
所 在 地	兵庫県神戸市見津が丘
敷地面積	約 20,000 m <sup>2</sup>
延床面積	約 46,000 m <sup>2</sup>
構 造	地上 4 階建
着工予定	2019 年 9 月
竣工予定	2020 年 11 月末

本プレスリリースに関するお問い合わせ先  
プロロジス 広報室

報道関係者お問い合わせフォーム

[https://f.msgs.jp/webapp/form/11859\\_dor\\_73/index.do](https://f.msgs.jp/webapp/form/11859_dor_73/index.do)

